

大同生命保険株式会社 寄付講座

「組織における人材育成と若手社員の活躍推進」

開催趣旨

現代の企業社会で本当に役立つ知識というのは、実務に役立つ知識とそれを活用するための技術の両輪が揃っている必要があります。また、その水準は日々高まっているとともに、制度や規則の変化によっても大きな影響を受けます。

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科では、これからの企業経営に求められる高度な専門知識とグローバルな視点、国際レベルのスキルを備えた21世紀型のプロフェッショナルの養成を目指しています。

今回は、大同生命保険株式会社の協力を得て「組織における人材育成と若手社員の活躍推進」をテーマに講座を開講します。人材育成に関心のある経営者や管理職者、人事・研修の担当者、キャリアアップの方策を検討している中堅・若手社員の方々など数多くの皆様にご参加いただけることを願っております。

日時 2010年11月13日(土) 13:00~16:00 / 17:00~
11月20日(土) 10:00~11:30 / 13:00~14:15 / 14:30~16:00

会場 関西学院大学大阪梅田キャンパス
[大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー10階、14階]

定員 95名 ※先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

受講料 3,000円 (全日程分。資料、懇親会費を含みます)

日程	時間	講師
11/13(土)	13:00~16:00	「若手社員の仕事意識の変化とキャリア志向」 佐藤 善信 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授) 岩田麻奈美 (株式会社ホテルオークラ神戸 管理本部総務人事部) 本下 真次 (株式会社大伸社 営業部門マネージャー)
	17:00~	懇親会
11/20(土)	10:00~11:30	「若手社員をいかに人材開発し続けるのか？」 加藤 雄士 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授)
	13:00~14:15	「仕事を通して人を育てる～PDCAによる業績管理～」 山田 義弘 (株式会社シンク・ベスト代表取締役) 山田 義弘 (山田会計事務所所長・税理士)
	14:30~16:00	「事業は人なり」 川上 徹也 (パナソニック株式会社経理大学学長 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科客員教授)

ごあいさつ -寄付講座開設にあたって-

当社は、平成14年の創業100周年を機に、平成21年までの8年間、寄付講座を開設してまいりました。受講されたみなさまから大変ご好評いただきましたことから、関西学院大学様、TKC全国会様のご協力のもと、社会貢献活動の一環として本年も寄付講座を開設させていただきます。関西学院大学様では、今年で4回目の開催となります。本講座は、理論と実践を織り交ぜた講義テーマを設定し、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネスに関連する知識・スキルの習得の場を提供させていただくものとなっております。この機会に、ひとりでも多くの中小企業経営者のみなさまにご受講いただき、日常の経営・ビジネスシーンでお役立ていただければ幸甚でございます。

大同生命保険株式会社
本社<大阪>〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
<東京>〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番3号

<http://www.daido-life.co.jp>

講座概要

「若手社員の仕事意識の変化とキャリア志向」 11/13(土) 13:00~16:00

日本経済の「失われた20年」を経て、日本の若者をめぐる就業構造は激変した。問題はリストラによる年齢構造のいびつさだけにとどまらない。一番の問題は日本型経営の長所とされていた職場での「先輩・後輩」関係(はやりの言葉で表現すれば「メンタリング」)が自然発生的に作用しなくなった点である。このことが、若手社員のストレスの原因になり、それが離職率を高めたり、会社への帰属意識を希薄化させたり、あるいはプロフェッショナル志向の減退へとつながっていると考えられる。本セミナーの初日では、最近の職場での若手の変化を理論的に説明するとともに、現場の2人からの問題提起や改善の工夫などをお話し願う予定である。

さとう よしのぶ
佐藤 善信
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授

いわた まなみ
岩田麻奈美
株式会社ホテルオークラ神戸 管理本部総務人事部

ほんげ しんじ
本下 真次
株式会社大伸社 営業部門マネージャー

専門は、起業家マーケティング、経営教育論。中小企業から超巨大企業までのコンサルティングや幹部経営層研修を数多くこなす。2001年1月から年に10回、(財)神戸ファッション協会の依頼で神戸の若手経営者・経営幹部の勉強会である「新・次世代の会」のコーディネータを務めている。本セミナーにおいては、組織における職場環境激変の構造分析や現場での若手社員育成方法についてお話しさせていただきたいと思っている。

2007年 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科修了(MBA) 人材開発プログラムの設計・開発を担当。また、幹部教育担当講師として目標管理・コミュニケーション・モチベーションなどのテーマで講義を実施。現場で活用できるよう自社にカスタマイズした講義を行う。人材開発は採用からはじまり、教育・配置・処遇全てに関わるという考え方の下、事業戦略に基づいた人材マネジメントの構築を行っている。

2007年 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科修了(MBA) (株)大伸社にコピーライターとして入社後、企画制作部門マネージャーを経て、現在に至る。ユーザーや流通の調査に基づくマーケティングコンサルティングから、カタログやウェブサイトをコミュニケーションツール制作・印刷を提供する同社において、営業戦略の立案、計画の策定、営業パーソンのマネジメントを担当している。

「若手社員をいかに人材開発し続けるのか？」 11/20(土) 10:00~11:30

「最近の若手社員の傾向として、学習の仕方が受動的、消極的であると思えてなりません。」「若手人材を見ていると、学ぶ楽しさを簡単に諦めているように見えませんか。」「自ら考えて行動するようになるにはどういった教育をしたら良いのでしょうか?」こんな声を経営者や管理職の方々から最近よく聞きます。若手社員をはじめとする組織の構成員の人材開発を支援していく上で、彼らとどう接していったら良いのでしょうか?そもそも、人は、何を学び、どのように学んでいくのか、といった本質的な点に立ちかえって一緒に考えていきたいと思っています。

かとう ゆうじ
加藤 雄士
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授
加藤雄士税理士・中小企業診断士・
社会保険労務士事務所 所長

専門は、人材開発論、税理士事務所を営むとともに、関西学院大学経営戦略研究科の会計大学院で教鞭をとる。大学院で経営学などを担当するとともに、中小企業大学校、税務大学校、地方自治体、民間企業などで階層別研修等多数経験している。税理士事務所所長として毎日、中小企業の経営者と膝をつきあわせて様々な経営課題の相談に応じている。

「仕事を通して人を育てる～PDCAによる業績管理～」 11/20(土) 13:00~14:15

日々問題解決の連続が企業経営と言っても過言ではないほど、今日本の企業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。そんな経営環境の中にあつて、企業の進むべき方向性を明確に示し、その進むべき目標に向かって経営者・幹部・一般社員が全社一丸となってそれぞれの業務に取り組んでいる企業は、たとえ目の前に多少の困難・障害が起こっても、業績達成に向けてぶれることがありません。当講座では激変する企業経営の中にあつても、経営を長期的な視点で捉えることの重要性と、そのための有効な管理手法としてのPDCAサイクルの活用方法を様々な観点から解説します。またこれらを活かして、将来の会社の姿を描いていくためのポイントについてお話しいたします。

やまだ よしひろ
山田 義弘
株式会社シンク・ベスト代表取締役
山田会計事務所所長・税理士

1982年 税理士試験合格
1983年 大阪府柏原市において山田会計事務所を開業
1990年 株式会社シンク・ベスト設立
2007年 LLPプロフェッショナル・サポート設立
「企業のカウンセラーとしてお客様の存続・発展に寄与する」ことを経営理念に掲げ、経営計画の策定・運用支援・月次の業績管理、後継者・幹部教育などを通して中小企業の経営をサポートしている。TKC全国会創業・経営革新支援委員会副委員長、同 研修企画部会会長 TKC南近畿会相談役

≪TKC全国会≫
TKC全国会は、租税正義の実現と関与先企業の永続的繁栄に貢献することを目的として結成された、わが国最大級の職業会計人集団(1万名超の税理士・公認会計士のネットワーク)です。

「事業は人なり」 11/20(土) 14:30~16:00

2001年から6年間続いた中村社長(現パナソニック株 会長)の改革をCFOという立場から最初から最後まで支えてきた。伝統ある事業部制の解体や不採算事業からの撤退を断行し、また経理の仕組みを抜本的に見直し、業績評価指標も変えてきた。現在は改革の体験を風化させないために社員教育に身を捧げている。今回はパナソニックの経営改革について1、経営改革の真髄とは何であったのか2、リーダーシップについて 3、会社における人生とは 等について話したい。経営改革を通して「事業は人なり」ということを実感してきた。その中から人材教育・人財教育、求められる姿などについて一緒に考えてみたい。

かわかみ てつや
川上 徹也
パナソニック株式会社経理大学学長
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科客員教授

1965年 松下電器産業(株)(現パナソニック株)へ入社
2000年 取締役 常務 専務 副社長を経て
2007年 パナソニック株 経理大学 学長に就任
大阪国税局管内間税協力会連合会会長
日本CFO協会 理事
関西学院大学大学院 経営戦略研究科 客員教授
松下政経塾 監事
日本証券業協会 自主規制会議 公益委員
経済産業省 高度金融人材産学協議会 会長代行